

# 広報たてやま

2月

昭和55年2月号(毎月15日発行)

No. 347

発行/館山市役所市長公室 294 館山市北条1145~1 電話/2-3111



## 節分の豆まき

「鬼は外、福は内」威勢のよい声が響く。年男たちのまく豆やモチを競って拾う。2月4日、鶴谷八幡宮で。



市内いま  
むかし

(21)

## 鏡ヶ浦の寒中水泳

五十年以上の歴史をもつ、鏡ヶ浦の寒中水泳。この写真は二十三年に皇太子さま(学習院中等部)が、ご覧になつたときのものです。この年に女性も初参加して、現在も続いています。

興味深くご覧になる皇太子さま。23年1月7日  
(市所有写真。合成)

この日は西風が強く、会場を北条さん橋から、築港の北の鐵橋に移したほどでした。私は、古式泳法の「扇返し」を演じました。二本の扇を両足の指にはさんだまま、体を一回転させる技で、大正十四年から三年かかりで創案したもので、皇太子さまは、オーバーを脱いでご覧になりました。泳ぐ人に気を遣われたのでしょうか。

冷たい。思わずうしろ向き(1月19日)



秋葉丈夫さん  
(67歳)北条1392

## 扇返しを披露



皆さんの相談室です。お気軽にどうぞ

<b>市民</b>	<b>児童</b>	<b>年金</b>	<b>内職</b>
毎日、午前9時～午後5時 市役所市民相談室 市への要望・苦情 借地・借家・相続 土地・家屋など 相談全般	市福祉事務所で 専門の先生が子供の養育の問題点について相談をうけます。	年金全般 三月十一日(火) 午前十時～午後三時 市役所一階会議室	毎週・水曜日 午前10時～午後3時 婦人会館
<b>消費生活</b>	<b>交通事故</b>	<b>身障と精薄</b>	
毎月第一・第三木曜日 午前十時～午後三時 市役所市民相談室 社会福祉協議会	安房支庁内交通事故相談所 午前9時～午後5時 交通事故による賠償や更生	毎月第四火曜日一時～三時 身障 伊賀病院 相談したい方は、福祉事務所福祉係に必ず事前に申し込むこと。	
<b>結婚</b>	<b>心配ごと</b>		
毎月第1・第3日曜日 午前10時～午後4時 市民センター1階 社会福祉協議会	毎週水曜日 午前9時～午後4時婦人会館		



## 目の不自由な人に広報を

# 主婦が朗読奉仕



広報をテープに吹き込む相談をするボランティア。左から  
菅沼、浦上、小野木さん

ボランティアの主婦二三十人が、広報をテープに録音し、月号から声の広報が届くことになりました。

希望者に一月から配布

「立ちたい」と考えて、ボランティア活動を、市福祉事務所や朴生委員の協力で、重度の視力障害者百十人を対象に、「声の広報」の希望をとったところ、二十五世帯で二十八人の申し込みがありました。

一月号広報は十六ページなので、浦上さんらが要領よく吹き込んでも九十分ほど。これを喇叭のテープにコピーするのも、人のボランティア活動です。

録音された「声の広報」は、三人の主婦をはじめ、ボランティアの人たちの手で、一月中旬から下旬にかけて、希望者に配られました。

「せっかく館山に住んでいるのだから、地元の人にも役立つたい」と思い、市図書館に相談しました。そこで「著作権の侵害にならないように、朗読奉仕員の資格をとつてはどうか」と、点字図書館を紹介されました。友人の小野木さんと菅沼さんを誘つて、千葉市へ毎月一回通うようになったのが昨年四月のこと。一年間の研修も、もうじき終わり、朗読奉仕員の資格が取れるのも目前です。

一度の欠席もなく朗読講習を受けてきた三人は、「無料奉仕だからといって、いいかげんな気持ちではできません。講習は厳しく、注意されてばかりいました。これからは、広報だけではなく、本などを通じて、音楽や、映画など、多方面で地域社会に貢献していきたい」と意気込んでいます。

点字図書館で勉強  
浦上さんは、友人にたのま  
るボランティア申し込み  
福祉協議会へ

「せっかく館山に住んでいるのだから、地元の人にも役立つたい」と思い、市図書館に相談しました。そこで「著作権の侵害にならないように、朗読奉仕員の資格をとつてはどうか」と、点字図書館を紹介されました。友人の小野木さんと菅沼さんを誘つて、千葉市へ毎月一回通うようになったのが昨年四月のこと。一年間の研修も、もうじき終わり、朗読奉仕員の資格が取れるのも目前です。

一度の欠席もなく朗読講習を受けてきた三人は、「無料奉仕だからといって、いいかげんな気持ちではできません。講習は厳しく、注意されてばかりいました。これからは、広報だけではなく、本などを通じて、音楽や、映画など、多方面で地域社会に貢献していきたい」と意気込んでいます。

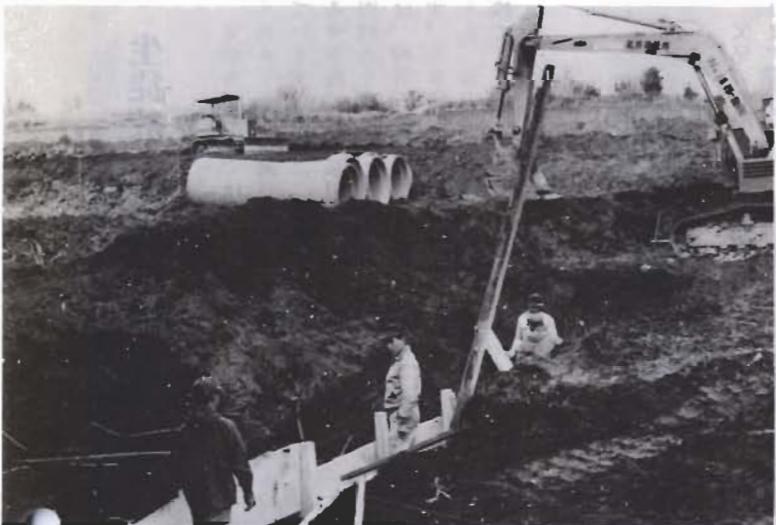
## 中里でほ場整備

転作めざし組合も結成

神戸の中里地区で、転作のために温田を畑に改造する、ほ場整備事業が始まりました。対象面積一・五三㌶のミニ事業とはいえ、農家がまとまって転作に取り組むのは、本市で初めてのことと、成果が期待されています。

## 八五%の補助

神戸の中里地区で、転作のために湿田を畑に改造する、ほ場整備事業が始まりました。対象面積一・五三㌶のミニ事業とはいえ、農家がまとまって転作に取り組むのは、本市で初めてのことです、成果が期待されています。



田を畠に変える工事が始まっています

## 八五%の補助

## 年中使える畠に

(中里一四八)

八五%の補助

安房神社の北、巴川に面した田園地帯に、ブルドーザーの音が響いています。対象地域の排水路、農道、客土などをまとめ整備する、市営ほ場整備事業が始まつたのです。

この事業を進めるため、地元は十五軒で、中里ほ場整備組合（田辺孝行組合長）をつくりました。対象になる面積は一・五三㌶。中央公園とほぼ同じくら

いですが、ほ場整備としてはござります。

田辺 孝行さん

（中里一四八）

裏作ができるず、農道もなく、小さな田のままにしておくよりも、一年中使える畑の方がいいですよ。排水路がなくて、雨が降ると雑排水が、田に流れ込ん

二五%，市一〇%と高く、農家の負担が軽くてすみます。

今年度の事業費は九百八十七万円。十二月から始めた工事も三月には完成し、新年度は換地の事務を残すだけです。

湿田を畑に

だこともありましたし……。米は値段が安定していますが、余っているのだから、転作も仕方がないですね。

集団で転作をめざすものだけに、ほかのは場整備と違い、中里地区の事業は、湿田を畑に変えてします。あとは、キヤベツ、ラッカセイ、花など各農家が工夫した作物を植えます。



湿田を畠に



## 農道・排水を整備

老人の入浴や福祉作業所の仕事を手伝つたり、障害をもつ子の親が集まるときに子供たちの世話をするとか、断酒の指導など、活動は多彩です。活動中の事故を保障するため、協議会が、保険もかけています。ボランティア活動を希望する人は、協議会へご連絡ください。

の登録者は四十五人。  
○六八）で受けています。現在  
議会（市民センター内、三一五  
という申し込みは、社会福祉協  
ボランティア活動をしたい、  
福社協議会へ  
ボランティア申し込み

ハナナ  
ナノハナは平凡な花ではある  
が、メルヘンの世界に誘いこむ  
ような、遠い少年時代の夢をか  
き立ててくれる花である。「菜  
の花畠に入日うすれ……」とい  
う、なつかしい歌のせいばかり  
ではないだろう。

少年のころ、むせかえるよう  
な香の、ナタネ畠で鬼ごっこを  
したとき、狂おしげに飛びまわ

## こんなにちは ペーパークラフト展入選

近藤光子さん  
館山 1067



専売公社千葉支社が主催した、県へ一バークリアフト展に入選した近藤さん。「ワインドーの飾りに」と三年前から始めて、これまでに、二百を超える作品があります。入選したのは、おみこしと壁掛け。おみこしは、マイルドセブンやバートナーの封かん紙と銀紙が材料。壁掛けは、フィルターも使って、橋のある風景を作り出しています。「別に肩もこらないし、簡単ですよ」といいます。ですが、どの作品もたばこの空き箱でできているとは思えないものばかりです。

図書館  
たより

近藤さんのお店は、雑貨や菓子のほか、たばこも扱っています。人形なら店番をしながら、手の込んだものは、みんなが寝静まるころから作ります。日曜日は、六時まで「朝寝」するので、土曜日の夜は二時ごろまで打ち込みます。

公民館でも、何回かペーパークラフト講座を開きましたが、いつも満員の盛況です。手軽さが受けたのか、静かなアーモンドいえそうです。「私は初めから自己流」という近藤さんですが、完成を楽しみに、きょうも作り続けています。

あげます。お申し込みは市民相談室へ

## 行政記事が主体

## 投書

# 議会報告詳しく

広報紙編集に希望

市民が市議会を傍聴できるよう、日程や議題を知らせる工夫をしてほしい。議会記事に、もっとと広報紙のスペースを使うことを望みます。とくに反対論と質問者の氏名は、必ず掲載すべきだと思います。

(男性・館山地区)

広報やかいらんで日程と議題を、お知らせできれば良いのですが、現状では日程的に無理な状況です。

年四回の定例会は、三月、六月、九月、十二月の初旬から中旬になります。

昭和55年2月15日

## 行政記事が主体

市議会の招集は、開会の七日前までに告示することになります。そして、行政一般への質問は、三月議会を除くと、開会二日前の正午にしめきます。その直後に議会運営協議会を開くにかけて開会されるので、そのころに、議会事務局に問い合わせてください。なお、議会の日程と議案は、地元新聞に掲載されます。

次に、広報紙の議会記事のスペース、反対論と質問者の氏名、掲載のことに対する答えです。広報には、行政広報と議会広



ホソバの生けがきに囲まれて  
庚申塔（こうしんとう）が建つ  
ていました（写真）。邪鬼を踏み  
つけた青面金剛（しきょうめんこ  
んごう）の下に、見ざる、聞か  
ざる、言わざるの三猿を刻んだ  
二封近い塔です。

毎年二月十七日に、近所の人  
たちが集まり、“お庚申様”を  
祭ります。塔に供えられた花に  
“春近し”を感じさせます。

昔、中国では、庚申の夜に体  
の中の虫が天に昇り、神にその  
人の罪状を告げるといわれてい  
ました。これを防ぐため、徹夜  
で虫を見張ったそうです。青面  
金剛は庚申の別称ですが、三猿  
と結びついた、民間信仰の起  
りは、定かではありません。

— ふれあいの心が育てるまちづくり —

たてやま

「市民のひろば」への投稿をお待ちします。毎日の暮らしのヒント、身近な意見などを400字以内にまとめてお送りください。電話でもけっこうです。

楽しい行事もお知らせください。  
あて先は、北条1145の1、市役所市長公室広報係です。

報があります。行政広報は議会の審議経過よりも、議決の結果を受けて、その事業をどう進められるかという、市の運営を主体に書きます。一方、議会広報は、審議の経過を主体にするので、誰が、どのような論議をしたかを中心に書きます。

一般質問を掲載しているのは、もう一県内では本市のほかに、もう一市だけだと思います。

づくものです

## 所を設置する条例



